

助成対象活動団体の募集のお知らせ

本郷中央地区社会福祉協議会(地区社協)では、当社協の目的及び事業に対して賛同し、地域の福祉保健活動に協力できるボランティア団体等について、活動に必要な資金を援助しています。

現在は、次の7つの団体があります。

- (1) 三水会：75歳以上の一人暮らしの方を対象に、月1回サロンを開催
- (2) 子育て喫茶「げんき」：未就学児とその親を対象に、月2回サロンを開催
- (3) 桂台げんき食堂：小・中学生が安心できる居場所、月1回の食事提供と学習支援を実施
- (4) げんき広場：未就学児の親子の居場所・遊び場・交流の場として、月1回開催
- (5) ユトリーロ：ありのままでいられる「空間・時間・仲間」に出会える場を月3回提供
- (6) 配食サービス グループ「ゆう」：高齢者向けに週1回の昼食のお弁当を調理・宅配
- (7) ぷらっとオアシス：地域にお住いの誰もがぷらっと立ち寄れる場として、月1回おしゃべりやゲームを提供

このたび助成対象活動団体を希望する団体については、当社協会則の細則に定めた事項についての事前内部審査事項がありますので、これらを十分にご理解の上で、お問い合わせください。

なお正確を期するうえで、細則原文のまま記載します。

第3条 (活動団体の助成前の審査事項)

(※) 本郷中央地区

地区社協 細則

現在の被助成団体を含めて、新たに被助成団体を希望する者の審査・必要要件に関して、「活動団体等助成申請書」を提出する前に、被助成団体となりうる最小限の適格性を備えている必要がある。これらのガイドラインとして、次の事項等を審査すること。

- (1) 会則第2条(本会の区域)に定める区域内(※)で活動している団体であること。
- (2) 会則第3条(目的)に適合する活動で地区社協の事業を支援する団体であること。
- (3) 団体を運営する最小限の人数は、原則として5名以上であること。
- (4) 代表者又は会長、会計、庶務又は計画担当者は独立している者が担務していること。
- (5) 地区社協からの助成金と同額以上の会費・活動資金等の収入が見込めること。
- (6) 活動計画・報告書、収支予算・決算書を確実に提出することが確約できること。

本件の問合せ・連絡先

事務局長 折田 藍子 ☎ 512-1502

本郷中央地区社会福祉協議会 事業部会 主査 江口 正芳 ☎ 892-6752

地区社協は、賛助会費が主たる財源です。賛助会員および活動団体への助成のお申込みは通年受付しています。なんなりとご連絡・ご相談、お待ちしております。

事務局 折田 藍子 ☎ 045-512-1502 ✉ hongo.chikushakyo@gmail.com

編集後記

コロナ禍が過ぎ去ったと思ったら、昨年末あたりからインフルエンザの流行が拡大しています。しかも過去にかかっても同じ型に何度もかかるとのこと。皆さんご注意ください。

編集委員：菊池康夫、佐藤美知子、長沼勲、山田守、山井俊昭、佐野勝彦、橋本哲芳、八ツ橋恒男

本郷中央地区 社協だより 第 79 号

発行日 令和8年2月28日

発行責任者 本郷中央地区



社会福祉協議会

会長 竹谷 康生

防災便利グッズの紹介

グリーンテラス本郷台自治会において、1月25日に防災訓練が実施されました。通常の声掛けやタオルによる安否確認はもちろんですが、防災グッズがたくさん展示・実演されました。見ていたいへん便利なものばかりで、誌面をお借りして皆さまにも一部ご紹介したいと思います。

1. ポータブル電源

発災停電時にスマホや携帯電話に充電できるすぐれものです。通常はこのバッテリーから充電可能ですが、容量不足になっても付属の太陽光パネルから給電・充電が可能となります。



2. 担架いろいろ

写真(左)は一般的な担架ですが、長い棒は折り畳められず、狭い階段などでは使用できません。ところが写真(中・右)は、布やナイロン製で前後左右から複数人が持って運ぶものであり、団地の階段でもスイスイ。またさらに簡易版が耐荷重も140kgなので、ご自身で座れる方の運搬には非常に便利です。



3. 階段も上り下りできる車椅子

構造は簡単！一般の車椅子に長い引手を取り付けるだけで、前が2人、後ろがブレーキ役1人だけで、急な階段の上り下りもラクラクです。藤沢市観光協会を通じ、この装置を使った江ノ島観光(階段往復500段程度)が実際に何度も行われています。



今回ご紹介したグッズにご興味のある方は、下記連絡先まで。

グリーンテラス本郷台自治会 会長 鎌田 修広

☎080-3159-4533 ✉ nobuhiro.kamata@gmail.com

些細なことも気になさらず、どしどしご連絡お待ちしております。



賛助会員のご紹介

令和7年度に賛助会員にご応募頂きました法人・団体・個人の皆さまは次のとおりです。地区社協からの訪問に対してご親切にご対応およびご賛同頂き誠に有難うございます。紙面を借りまして、ここに厚く御礼を申し上げます。



法人・団体等の皆さま

NO.	法人・団体等の名称	NO.	法人・団体等の名称	NO.	町内会自治会名
1	(NPO法人)未来塾	15	桂公田おしゃべりサロン	1	コープ野村湘南本郷台自治会
2	(株)岡田建設	16	看護小規模多機能ホーム ところ	2	コープ野村本郷台自治会
3	(株)幸和建设工業	17	クロスハート栄横浜	3	フローラ桂台自治会
4	(株)さくら住宅	18	藤井整骨院	4	朝日平和台自治会
5	(株)ハートオブキング	19	本郷台駅前地域ケアプラザ	5	桂台団地自治会
6	(特養)ライフコートさかえ	20	本郷台駅前ローソン	6	公田町団地自治会
7	(有)関輪業	21	ほんごうだい眼科	7	公田ハイツ自治会
8	(有)高晋不動産	22	道下内科クリニック	8	椎郷台町内会
9	(有)ユタカ電器商会	23	横浜桂台郵便局	9	湘南ハイツ自治会
10	(有)ランド・エフアン	24	横浜桂町南郵便局	10	桂公田町会
11	(老健)リハビリポート横浜	25	横浜桂郵便局	11	桂台自治会
12	(NPO法人)こだちの会	26	横浜市桂台地域ケアプラザ	12	湘南桂台自治会
13	イワサキ不動産	27	大成建設・フジタ・銭高組JV	13	グリーンテラス本郷台自治会
14	大林組・東亜建設工業・大本組JV	28	匿名希望		

※五十音順 ※13町内会自治会番号順

個人の皆さま

NO.	氏名	NO.	氏名	NO.	氏名	NO.	氏名	NO.	氏名
1	浅井 孝泰	27	小野 澄子	53	佐野 勝彦	79	田野 環	105	平野 信子
2	阿部 恵子	28	折田 藍子	54	澤田 家光	80	玉川 賀洋子	106	福田 由季
3	阿部 光弘	29	風間 淑子	55	澤田 洋子	81	玉川 攻	107	福原 功
4	天野 博	30	勝呂 朋子	56	佐和橋 七重	82	角田 晃孝	108	藤田 五郎
5	飯塚 恵子	31	加藤 秀子	57	式田 正利	83	天明 清美	109	藤田 みちる
6	池田 早苗	32	金子 忠之	58	嶋崎 誠一	84	富江 里栄	110	藤森 裕子
7	石井 和雄	33	金子 勝	59	白石 京子	85	長井 豊美	111	布施 善士
8	石島 孝志	34	金子 洋子	60	白水 博史	86	中川 弘	112	細田 利明
9	石島 昌代	35	川上 好子	61	白水 嘉子	87	長瀬 淳子	113	増岡 三枝子
10	石渡 喜美子	36	川田 康子	62	鈴木 敏明	88	中田 慶明	114	松浦 純一
11	井手 朋子	37	川又 倫子	63	鈴木 充	89	長沼 勲	115	松室 孝子
12	伊藤 朋子	38	菊池 康夫	64	清野 孝子	90	長沼 京子	116	丸山 佳子
13	稲田 昭	39	北村 美佐子	65	清野 恒雄	91	長沼 鶴吉	117	三村 薫
14	岩崎 久美	40	北山 美佐	66	高木 浩明	92	長沼 優子	118	免出 涼子
15	岩崎 富美子	41	木戸 建己	67	高田 小夜子	93	中村 幸二	119	本山 美智子
16	上霜 敏宏	42	木幡 健	68	高橋 貞嗣	94	中村 昌夫	120	森 祐子
17	上山 由美子	43	木原 瑞子	69	高橋 順一	95	西島 英生	121	森木 澄夫
18	内田 恭子	44	木村 知恵子	70	高橋 英子	96	野々下 伊津巳	122	八ツ橋 恒男
19	江口 正芳	45	堯天 俊介	71	高橋 豊	97	橋本 哲芳	123	山井 俊昭
20	大塩 東百一	46	久保田 正江	72	高橋 百合香	98	長谷川 和子	124	山崎 正之
21	大島 和代	47	河野 三津子	73	高松 知光	99	長谷川 純子	125	山田 守
22	大瀬良 昇	48	齋藤 隆子	74	田口 いしえ	100	長谷川 利昭	126	横瀬 孝子
23	大橋 美根生	49	佐藤 光臣	75	武田 敦子	101	林田 典子	127	吉田 恵子
24	小粥 満	50	佐藤 美知子	76	竹谷 康生	102	原 恒雄	128	吉野 三重子
25	長田 智子	51	佐藤 文博	77	谷 朋子	103	伴 光子		
26	小澤 康男	52	佐藤 三千子	78	谷 陽子	104	平野 義尚		

※五十音順

賛助会員のお申込、本郷中央地区社協に関するご連絡・ご相談、なんでも承ります。
事務局 折田 藍子 ☎ 045-512-1502 ✉ hongo.chikushakyo@gmail.com



令和8年度 賛助会員応募のお願い

本郷中央地区社会福祉協議会（以下、地区社協という）は、当地区13町内会自治会の支援・協力を得て、地域の福祉ボランティア団体の皆さまとともに 安全・安心のまちづくり活動を展開しております。

例年通りのお願いでございますが、皆さまのご理解を頂きまして、賛助会員を募集いたしますので是非とも当会賛助会員に応募して頂きたく、ご協力をお願いいたします。

地区社会福祉協議会の活動

- ・高齢者向け「本郷中央のつどい（旧敬老のつどい）」の開催
- ・広報紙「地区社協だより」の発行
- ・福祉活動の推進「福祉ボランティア団体の支援(7団体)」
- ・本郷中央地区支えあい連絡会と連携し福祉講座の開催
- ・自治会福祉活動相互の情報交流会の実施など。

賛助会費の使いみち

上記の各種活動展開のために有効に活用させていただきます。賛助にご協力頂いた方々のお名前を「地区社協だより」に掲載させていただきます。



ご協力よろしくお願ひします。

お申込み及び会費納入方法

ご連絡頂いた方には、地区社協役員または民生委員など関係者が集金にお伺いいたします。詳しくは下記へお問い合わせください。

賛助会員になるには

本会の趣旨、活動、会費の使いみちに賛同し以下の会費を納めて頂くことにより、賛助会員になれます。

賛助会員会費 1口1,000円

- ◆個人 1口以上
- ◆法人・団体 3口以上
(何口でも結構です。)

賛助会員のお申込みは通年受付しております。なんなりとご連絡・ご相談をお待ちしております。事務局 折田 藍子

☎ 045-512-1502 ✉ hongo.chikushakyo@gmail.com

